

調査日時 2011年 11月 15日

企業訪問 CSR 調査質問票

企業名 両関酒造株式会社

住 所 湯沢市前森4丁目3番18号

業 種 酒類製造業

従業員数 37名

01 取り組んでいる社会貢献活動の事例について

①ある

事例 A **桜の施肥作業**

年一回、土曜日あるいは日曜日の午前中に、社内有志ボランティア約30名によって、前森公園の桜の木に施肥作業を行っている。マーキングから肥料運び、施肥に至る作業を手分けして行い、機具、材料、肥料代、草刈り機の燃料などの費用も負担している。

事例 B **前森公園の下草刈り**

毎年春の桜の開花前に前森公園の下草刈りをする愛護会に協力する形で5名が参加。

事例 C **蔵の開放と観光案内**

毎年2月の犬っこまつりの時に、蔵を開放し製造を一部止めて社員を15名動員、一日いっぱい張り付く体制で蔵の中で観光客に対応する。また、湯沢の観光や蔵を紹介した休憩コーナーを設けビデオを上映したり日本酒や甘酒を振る舞う。

02 今後取り組みたい社会貢献はありますか？それはどんなことですか？

① ある

内容：

②ない

03 NPO との協働について

1.協働したいNPOがあるか

①ある（どのNPOか。どんなNPOか）

②ない

2.協働したい分野があるか ある場合には分野に○をしてください。

①ある

1.保健・医療・福祉の増進 2.社会教育の増進 3.まちづくりの推進 4.学術・文化・芸術・スポーツの振興

5.環境の保全 6.災害救援 7.地域安全 8.人権擁護、平和の推進 9.国際協力

10.男女共同参画社会の形成の促進 11.子どもの健全育成 12.情報化社会の発展

13.科学技術の振興 14.経済活動の活性化 15.職業能力の開発・雇用機会の拡充の支援

16.消費者の保護 17.前各号に掲げる活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言、援助

18.その他 ()

②ない

3.協働する場合、具体的な事業はあるか

①ある (内容:

②ない)…ただし酒造りと関連のある農業や水、環境、地元経済の活性化のためにプラスになることであれば検討してみたい。

4.NPO から協働の申し出があった場合、協議したいと考えているか

①考えている

②考えていない

04 寄付について

①これまで 赤い羽根共同募金、日本赤十字社、社会福祉協議会などへ年間20万円程度。
そのほか地元の祭りや行事(犬っこまつり、前森公園の桜まつり、七夕絵灯籠まつり、大名行列、全国酒屋唄大会)に対して年間40万円程度協賛している。

②これから 寄付は現状維持。協賛については経費削減の中で見直ししながら削減の方向にあり、より公共性や地域貢献度合いの高いものに優先的に絞り込んでいく。

企業理念について

最後に、御社の企業理念がありましたらさし支えない範囲でおしえてください。

(企業理念・経営理念・社是・その他 _____ 社訓 _____) ←該当するものに○を。別紙添付も可。

〈企業理念〉 品質第一

〈経営理念〉 常に品質の向上を志向しなければ御客様は満足しない。

〈社 訓〉 文化の継承と創造のために、
地域の発展のために、
人々の和と喜びのために、
私たちは、「うまい酒」を造り続けます。

対応者	担当部署	(所属・肩書き) 代表取締役		
	連絡先	(電話番号) 0183-73-3143	お名前	伊藤 康朗
記入者	所属団体	NPO 法人 秋田県南NPOセンター	名前	高橋 一親